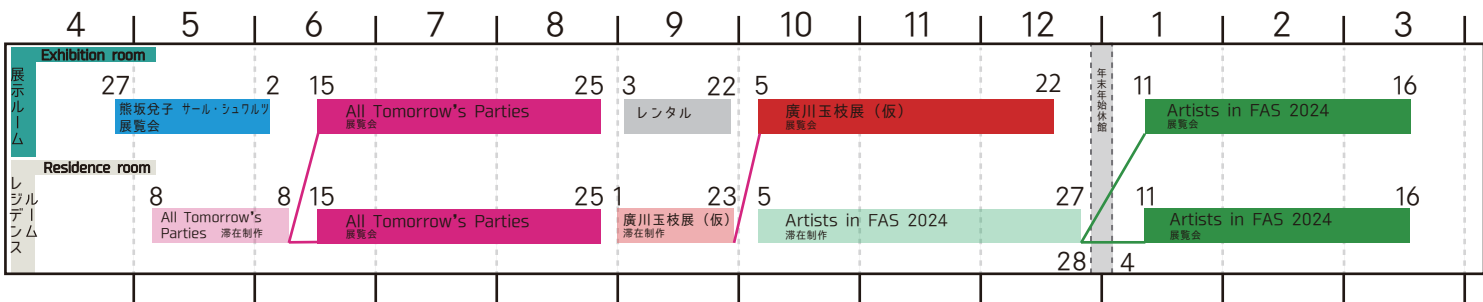


SCHEDULE スケジュール



EXHIBITION 展覧会

企画展 I 熊坂兌子 サール・シュワルツ作品展 la vita (ラ・ヴィタ)

4月27日[土] - 6月2日[日]

月曜休館 ただし4月29日・5月6日(月・祝)は開館、
4月30日・5月7日(火)は休館

会場：展示ルーム



左：熊坂兌子《ANCESTOR (祖先)》1984 撮影：サール・シュワルツ
右：サール・シュワルツ《デミター (豊かな実りをもたらす女神)》1990

2023年に藤沢市が新たに収蔵した立体・平面作品を中心に、市内にあるパブリックアートも織り交ぜながら、その制作活動に迫ります。

1970年代、アメリカでの出会いを経て、2004年まで日本とイタリアを往来しながら作品制作を続けた熊坂兌子〔1933-〕とサール・シュワルツ〔1912-2004〕。その礎となったのは、おおらかで自由な発想と、素材や技法への飽くなき探求心、そして互いへの愛情と作家としてのリスペクトでした。大理石やアルミニウム、ブロンズなどの様々な作品を通して、夫婦であり、芸術家としてのかけがえのない同志でもある二人の人生—la vita—を概観します。

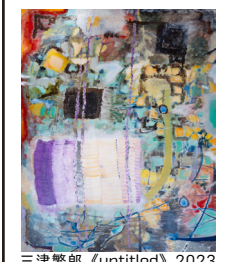
企画展 II All Tomorrow's Parties ー絵画、彫刻、その先、ー

6月15日[土] - 8月25日[日]

月曜休館 ただし7月15日・8月12日(月・祝)は開館、
7月16日・8月13日(火)は休館

会場：展示ルーム・レジデンスルーム

ミト シゲオ ノ バタ ツネオシ テッタ
三津繁郎 / 野畑常義 / TETTA



三津繁郎《untitled》2023



野畑常義《Nightwalker》2023

絵画や彫刻の枠を超えて作品を制作する湘南ゆかりの3人のアーティストを紹介します。

三津繁郎〔1981-〕は様々な素材を用いて抽象絵画を制作し、「光」を捉えるという原初的な欲求に従い、自身の意識を超えていくものを絵として追求しています。野畑常義〔1977-〕は建築資材や木工スタジオの端材、重曹などをブレンドして作るメディアムを使い、絵画を彷彿とさせる立体作品を制作しています。TETTA(杉本聡子)〔1982-〕は仏像や仏教哲学をテーマに、絵画やインスタレーション、参加型のアートプロジェクトなど幅広い表現手法を用いています。

本展では、過去作から現在の作品を紹介するとともに制作現場を公開し、各々の変遷と挑戦を追います。



TETTA《藤沢三十三観音 (常夏観音)》2023

教育普及プログラム EDUCATION

マンスリー イベント プログラム

アーティストや有識者などを講師に迎え、毎月ワークショップや講演会などイベントを行います。

まちの彫刻ピカピカプロジェクト

藤沢に点在するパブリックアート作品を、参加者の皆さんと一緒にキレイにします。

パブリックアート散歩

藤沢に点在するパブリックアート作品を、FASの学芸員と巡ります。

移動美術館 / 浮世絵館共同事業

藤沢市所蔵作品が市内公民館などに出張。実物の作品を鑑賞しながら、学芸員による解説講座もおこないます。

アーティストプラットフォーム

市内の高校などに、湘南ゆかりのアーティストが直接訪問。講師としてワークショップや作品の共同制作などを実施します。

各プログラムの内容などの詳細は、FASのウェブサイトやSNSでお知らせします。

企画展 III 廣川玉枝展 (仮)

10月5日[土] - 12月22日[日]

ファッションやプロダクト、地域を巻き込んだ祭の創出にいたるまで、あらゆるものを身体に見立てボーダレスなデザインを手掛ける藤沢市出身のデザイナー廣川玉枝。本展では廣川自身の根幹である「皮膚のデザイン」を通して、無縫製ニット「スキンシリーズ」を中心にその活動を紹介합니다。

企画展 IV 制作・展示支援プログラム「Artists in FAS 2024」

滞在制作 10月5日[土] - 12月27日[金]

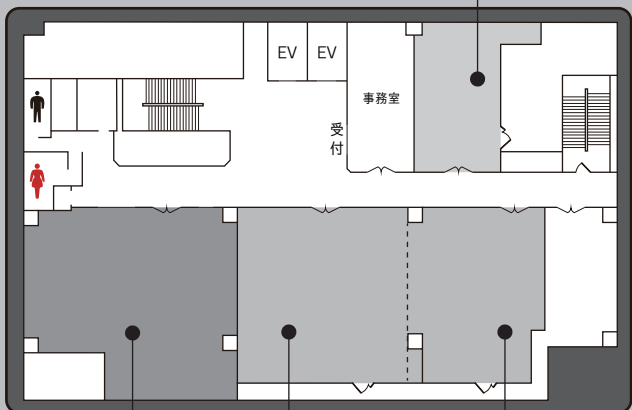
成果発表展 2025年1月11日[土] - 3月16日[日]

全国公募で選ばれたアーティストが滞在制作をおこない、その成果を発表するアーティスト・イン・レジデンスプログラムです。滞在制作の様子はどなたでも見学できます。

施設概要 FACILITY INFORMATION

ワークショップルーム 52㎡
Workshop room

アーティストによるワークショップや、アートに関連した講座などを行います。



展示ルーム 1
Exhibition room 1
116㎡

展示ルーム 2
Exhibition room 2
86㎡

FASが主催する展覧会等を行うスペースです。展示ルーム1と展示ルーム2を、つなげて使用することもできます。

レジデンスルーム138㎡
Residence room

FASで開催する主催事業に参加するアーティストが創作活動を行うスペースです。制作から展示・発表まで一貫して行うことができます。制作過程を公開するオープンスタジオとしての機能も備えており、来場者がアーティストと交流することができます。

レンタルスペース RENTAL SPACE

FASの主催及び共催事業で使用していない期間を展示・制作スペースとして貸し出します。

※利用日時・利用方法の詳細はFASのウェブサイトでご確認ください。

	日数	使用料		
展示ルーム1 (116㎡)	6日間 (火-日)	36,000円		展示ルーム1・2 66,000円
展示ルーム2 (86㎡)	6日間 (火-日)	30,000円		
レジデンスルーム (1区画・16㎡)	14日間 (日-土)	1区画	2区画	3区画
		15,000円	30,000円	45,000円

※金額は全て税込価格。

※減免を受けることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

利用案内 GENERAL INFORMATION

開館時間 10:00-19:00

休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日)、年末年始 (12/28-1/4)

※開館日や閉館時間は変更になる場合がございます。

観覧料 原則無料 ※展覧会によって異なります

授乳室 ココテラス湘南1F管理室へお声がけください。

多目的トイレ ココテラス湘南1F、3F、7Fに設置

(1Fはオストメイト対応、1F、3Fにはオムツ替え用スペースがございます)

HOURS 10:00-19:00

CLOSED Mondays (In the case Monday is a national holiday, FAS will be closed on next Tuesday)
Dec.28- Jan.4

ADMISSION General exhibitions are free of charge (unless otherwise stated)

Nursing room Please contact the management office on the 1st floor of the building.

Accessible bathroom / Family restrooms

Located on the 1st, 3rd and 7th floor of the building.

(1st floor is equipped for Ostomate users, and the nappy change tables are in the 1st and 3rd floor restrooms)

交通案内 ACCESS

[電車] JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分

[バス] 神奈川中央交通バス停「神台公園前」下車すぐ

[駐輪場] 有り (利用の際は1階管理室まで)

[Train] 5 minutes walk from
JR Tsujido Station
(North Gate from the
East Ticket Gate)

[Bus] Kanagawa Chuo Kotsu Bus
"Kandai Kouen-mae" stop

※アートスペース専用駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。



藤沢市アートスペース (FAS) Fujisawa City Art Space



FASは、藤沢市の文化芸術の創造、発信の拠点として設立しました。アーティストの創作活動を支援し作品を紹介する企画展や、滞り制作のプランを募集して成果展を開催するほか、多彩なワークショップなどを実施しています。

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F
Cocco Terrace Shonan 6F, 2-2-2 TsujidoKandai, Fujisawa,
Kanagawa, 251-0041

TEL 0466-30-1816 FAX 0466-30-1817

fj-art@city.fujisawa.lg.jp

http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/



藤 沢 市 アー ト ス ペ ー ス
Fujisawa City Art Space

SCHEDULE

2024.04 →

2024.09

令和6年度 上半期スケジュール